

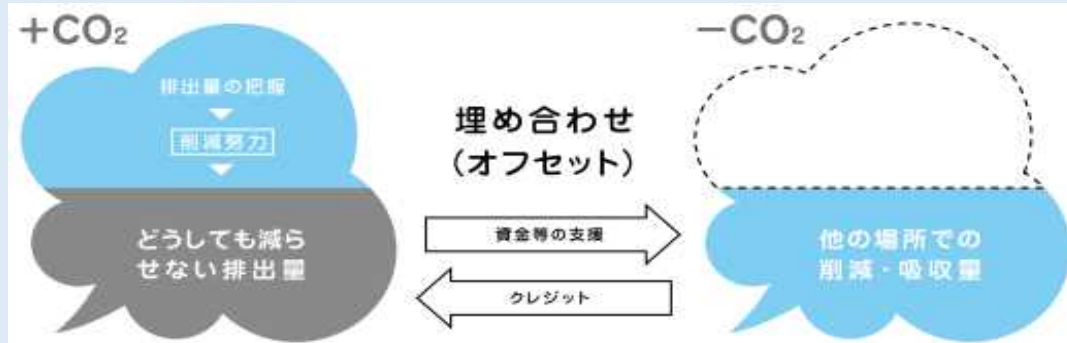
カーボン・オフセットの実践

～ 身近なことから、環境貢献！～



カーボン・オフセットってなに？

カーボン・オフセットとは、自分の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）することをいいます。



(出典：カーボン・オフセットレポート（環境省）)

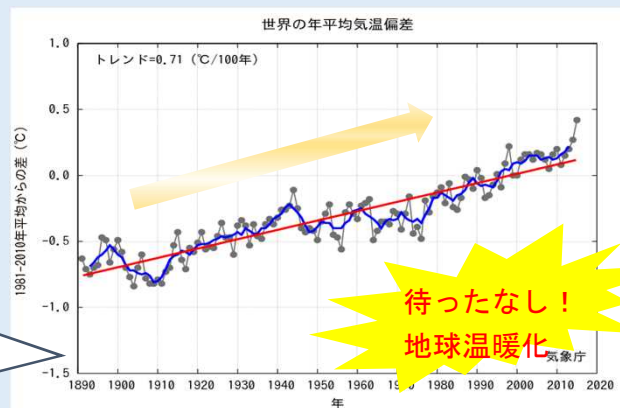
なぜ、カーボン・オフセット？

近年、極端な大雨増加や気温の上昇、災害の発生頻度の増加など、地球温暖化によると考えられる影響を身近なところで感じるようになってきました。



(イラスト出典：気象庁ホームページ)

世界の年平均気温は100年あたり約0.71℃の割合で上昇



(出典：気象庁ホームページ)

この地球温暖化を食い止めるために、私たちができること・・・

- 自らのCO₂排出量を知り、CO₂を減らす努力をすること。
- その上で、CO₂削減・吸収を行う他の人の活動を応援し、より多くのCO₂削減・吸収を社会全体で進めること。

未来の関西のために、そして地球のために、今こそアクション！

カーボン・オフセットに参加するには？

カーボン・オフセット付きの商品の購入やサービスの利用、カーボン・オフセットされたイベントへの参加など、日常生活のいろんな場面で参加が可能です。

check!

 **カーボン・オフセット宣言**
<http://j-cof.go.jp/sengen/sengen>

企業や団体の方々の取組を紹介！
カーボン・オフセットを取り入れた
新しい商品、取組はどんどん
広がっています。



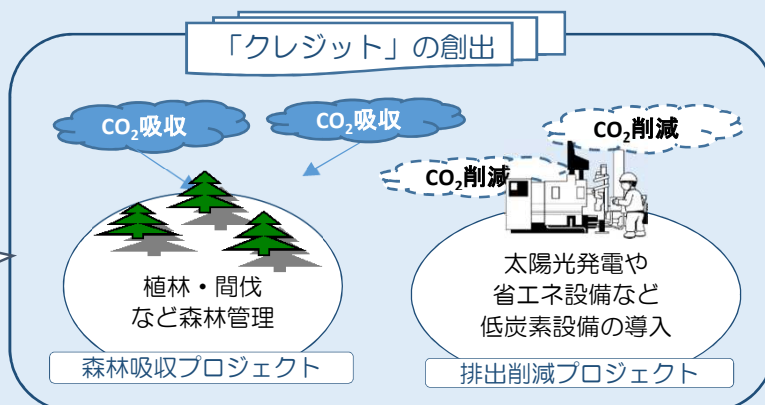
(イラスト出典：環境省パンフレット)

カーボン・オフセットに取り組むには？

カーボン・オフセットは、太陽光発電の導入などによる「排出削減プロジェクト」や、森林整備などの「森林吸収プロジェクト」から、「クレジット」と呼ばれる「温室効果ガス削減・吸収量」を購入し、その「クレジット」を用いて、自己の排出量を埋め合わせをする手続きにより行います。

身近で創出されたクレジットを用いることで、温暖化対策に加え、地域の森林保全や活性化などの社会貢献にもつながります。

関西圏域でもさまざまなクレジットが創出され、販売されています



check!

具体的なクレジットはこちらから！ <https://japancredit.go.jp/>

カーボン・オフセットのガイドラインはこちらから！

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/mechanism/carbon_offset.html

関西広域連合も取り組みました！

関西広域連合委員会の開催に伴って発生するCO₂をカーボン・オフセットした“**カーボン・ゼロ会議**”を平成27年9月と12月に実施しました。集約印刷による紙の削減など独自の取組によりCO₂の排出を削減するとともに、発生したCO₂は、関西圏域で創出されたクレジットでオフセットし、企業の省エネ活動や森林保全に貢献しました。



ノーネクタイで、
関西夏のエコスタイルの実践



「マイボトル」を持参